

Press Release

2016.08

台湾デザインセンター

日本業務窓口

TEL : 03-5858-6828

# 日本の手工芸文化からインスピレーションを受けた台湾デザインが凱旋上陸！ 世界のクラフトカルチャーを牽引する台湾デザインに触れる 3 日間 第 8 2 回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋 2016 に登場

コンラン財団がプロデュースした「Design Museum Shop」にセレクトされた金継ぎアイテムや建築の鉄骨構造をモチーフにした「箸置き」など



台湾デザインセンター(所在地:台北市)は、2016年9月7日(水)～9日(金)に、東京ビックサイトで開催される、第82回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2016で「Fresh Taiwan-MULTI DIMENSION」をテーマに、台湾のハイクオリティでスタイリッシュなインテリア雑貨を、アジアに向けて発信します。

急速にデザイン力を高めた台湾のデザインシーンは、国際的なデザイン賞(IDEA, Gマーク, red dot, iFなど)においてもアジアトップ圏の受賞数を誇り、今もっとも注目されるデザイン大国として、台湾デザインに対する評価が国際的に高まっています。そんな急成長する台湾デザインの製品は、台湾文化部(文部科学省相当)が立ち上げ、台湾デザインセンターが運営する「Fresh Taiwan」プロジェクトとして、今年もギフト・ショーに出展いたします。

今回出展する企業は、台湾のクリエイティブシーンで活躍するほか、など世界の有名ショップでも発売を開始している企業10社が集結。「Fresh Taiwan-MULTI DIMENSION」をテーマに、変化に富んだライフスタイルのアイテムを提案してまいります。

台湾デザインというカテゴリーにとらわれない国際色溢れるクリエイティブな製品が「FRESH TAIWAN」ブースでいち早くご覧いただけます。皆様のお越しをお待ちしております。

<記者発表開催>

9/7(水)10:15～ 東京ビックサイト 会議棟1F ACTIVE CREATERS 会72 にて記者発表会を開催いたします。

メディアの皆さま、ぜひご参加ください。

## 2016 TOKYO INTERNATIONAL GIFT SHOW

会期： 9 / 7 (wed) . 8 (thu) . 9 (fri) 10:00～19:00(最終日は17:00まで)

会場：東京ビックサイト 会議棟1F ACTIVE CREATERS 会72

(〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1)

海外でも評価の高い台湾の出展デザイナーによる出展商品説明を皆様へご案内させていただきます。  
直接お話を伺える貴重な機会にぜひ、当日ブースまでご参加ください。



### ▼ 本リリースに関するお問合せ

取材依頼、画像貸し出し、何かご不明な点等ございましたらお気軽にお問合せくださいませ。

PR 担当 株式会社 Casokdo 五十嵐 洋 E-mail : igarashi@a-ms2.com

住所：〒141-0033 東京都品川区西品川1丁目6番4号

TEL : 03-5436-7636 携帯 : 090-1761-1417 FAX : 03-5436-7637

## Press Release

2016.08

台湾デザインセンター

日本業務窓口

TEL : 03-5858-6828

### 出展製品のご紹介 (一部)

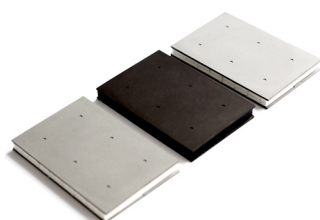


建築の鉄骨構造をモチーフに、3Dプリンターで作った型で成形した「箸置き 直」。ゴールデンペン・デザインアワード受賞、ゴールデンペン・バイヤーズアワード入選。



#### Woo Collective

器は、その時代の人々の生活や文化をそのまま刻み込まれ、歴史を映り出す「モノ」。古き世代の文化や工芸を受け継いだWooは新世代の視点と技術の元で、生活の中のひと時のために美しい器を作り続けていく。  
[www.woo-collective.com](http://www.woo-collective.com)



メディテーションノート。打ち放しスタイルの薄いコンクリートカバーに、万年筆と相性が良い紙質を用いて、見て触れて楽しめるノート。(色はグレー、黒と白の三色)



#### QiZhi Co., Ltd

器質 (QIZHI) とは「本質を求める」という意味が込められている。コンクリート素材を二年余りの時間をかけて探り続け、きめ細かくなめらかな仕上がりにたどり着いた。ローハスの視点で物事を考え、マテリアルの本質を伝え、新しい体験を今後もお客様に提供していく。  
[www.qizhi.co](http://www.qizhi.co)



初心がよみがえる素朴なデザイン。他では見えない模様と手触りはあの時の夢と望みを思い出される。



#### TreAsia Design Co.,Ltd

台湾オリジナルブランドTreAsiaは、心に行き届く思いを込めたデザイン、そして枠にとらわれない発想をもとに、新しいライフスタイルへの思いを作品に注ぎ込んできた。  
[www.treasia-design.com](http://www.treasia-design.com)

**TreAsia**



「JinGoo. 間闌」というのは古代中国ではうぐいすの美しい鳴き声を表す二文字。オリエンタル感溢れる鳥ごには照明とBluetoothスピーカー機能も搭載。



#### Daqi Concept Inc.

DAQI大器は、大器晩成(大人物は遅れて大成する)ということわざに由来する。美しいモノは時間の重ねによりようやく完成するという想いをこめられている。伝統工芸に現代技術の力を加え創り出す作品たちは、きっとライフスタイルのアクセントになる。  
[www.daqiconcept.com](http://www.daqiconcept.com)

**DAQI  
CONCEPT**

#### ▼ 本リリースに関するお問合せ

取材依頼、画像貸し出し、何かご不明な点等ございましたらお気軽にお問合せくださいませ。

PR 担当 株式会社 Casokdo 五十嵐 洋 E-mail : [igarashi@a-ms2.com](mailto:igarashi@a-ms2.com)

住所 : 〒141-0033 東京都品川区西品川 1 丁目 6 番 4 号

TEL : 03-5436-7636 携帯 : 090-1761-1417 FAX : 03-5436-7637



## Press Release

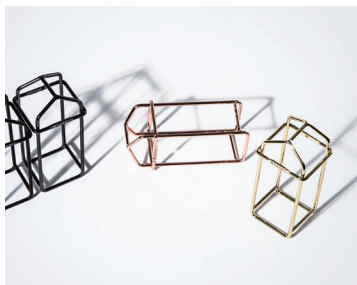
2016.08

台湾デザインセンター

日本業務窓口

TEL : 03-5858-6828

### 出展製品のご紹介 (一部)



ステンレス素材の枠抜き「House」。童心溢れるこの枠抜きはテーブルに置くと、アクセサリにもなるかわいいうカタチをしている。



#### Studio Kanari Design Ltd.

2013年創立。ロンドン芸術大学セントラル・セント・マーチンズ出身のデザイナー王翔氏に加え、国内外でキャリアを積み重ねたスタッフたちは、美的感覚に優れ、実用性が高いモノを多数発表してきた。ほどよい遊び心が溢れる、今いる空間にすんなりと馴染んでいくユニークな作品を多数発表。

[www.studiokanari.com](http://www.studiokanari.com)



伝統工芸に現代の素材を加え、ゆとりとした蝶ネクタイは、正装はもちろん、カジュアルな格好にもってこい。



#### A.M IDEAS

二人のデザイナーが2010年に立ち上げたA.M IDEASは、台湾国内のみならず、ノルウェー、南アフリカなど海外のデザインプロジェクトも手がけてきた。2014年から台湾のい草編みをテーマとしてインテリアやアクセサリ商品を開発、ストックホルム、ニューヨーク、東京、パリ、バンコクなどで発表した。

[www.amideas.com](http://www.amideas.com)



日本の伝統工芸「金継ぎ」からインスピレーションを得て、オブジェクトの欠点を隠すのではなく、その疵を特徴として、職人の技術で物のストーリーを語る作品。三日間の酸化工程でできる青サビの模様と色合いをそのまま、それぞれの破片を独自の技法を用いて金属でつなげて完成したこのジュエリートレーは、シームレスで、その繊細さが味わい深い。



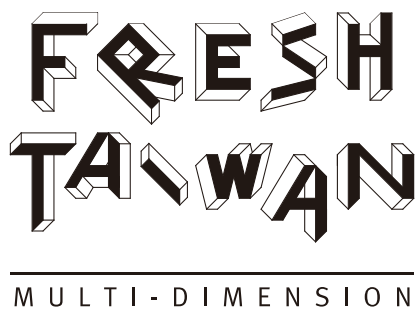
#### Yenchenyawen Design Studio

異なる素材と色彩の組み合わせで高質感のオブジェとインテリア・アクセサリを数々発表。デザイナーの張晏誠氏は伝統工芸を通して最適な素材を使い、新しいデジタル技術を駆使し、新しい可能性を掘り出し、もう1名のデザイナー周雅雯氏はインスピレーションの探求に専念し、複合素材と色とのコンビネーションから新たな趣きを創り出す。

[www.yenchenyawen.com](http://www.yenchenyawen.com)



**YenChen · YaWen**  
Design Studio



多様性に満ちた文化と歴史を持つ台湾は、個性的なおかつ独特な風貌をしている。豊かな自然風景と人口密度の高い現代的都会が融合するこの土地は、オリエンタルでありながら欧米文化の影響を垣間見ることができる。効率第一、情報溢れる今では、特長とする製造とハイテク分野の技術を駆使し、時代を先駆ける新しいデザインが次々と誕生した。

FRESH TAIWAN (フレッシュ台湾) は、文化・オリジナリティ・ビジネスチャンスの視点で台湾オリジナルブランドをセレクトし、様々な展示会を積極的に出展している。2016年にはフランクフルト (AMBIENTE)、ニューヨーク (NY NOW)、東京 (GIFT SHOW)、バンコク (BIG+BIH) など、台湾のデザインを世界中に発信してゆく。

#### ▼ 本リリースに関するお問合せ

取材依頼、画像貸し出し、何かご不明な点等ございましたらお気軽にお問合せくださいませ。

PR 担当 株式会社 Casokdo 五十嵐 洋 E-mail : [igarashi@a-ms2.com](mailto:igarashi@a-ms2.com)

住所 : 〒141-0033 東京都品川区西品川1丁目6番4号

TEL : 03-5436-7636 携帯 : 090-1761-1417 FAX : 03-5436-7637

## Press Release

2016.08

台湾デザインセンター

日本業務窓口

TEL : 03-5858-6828

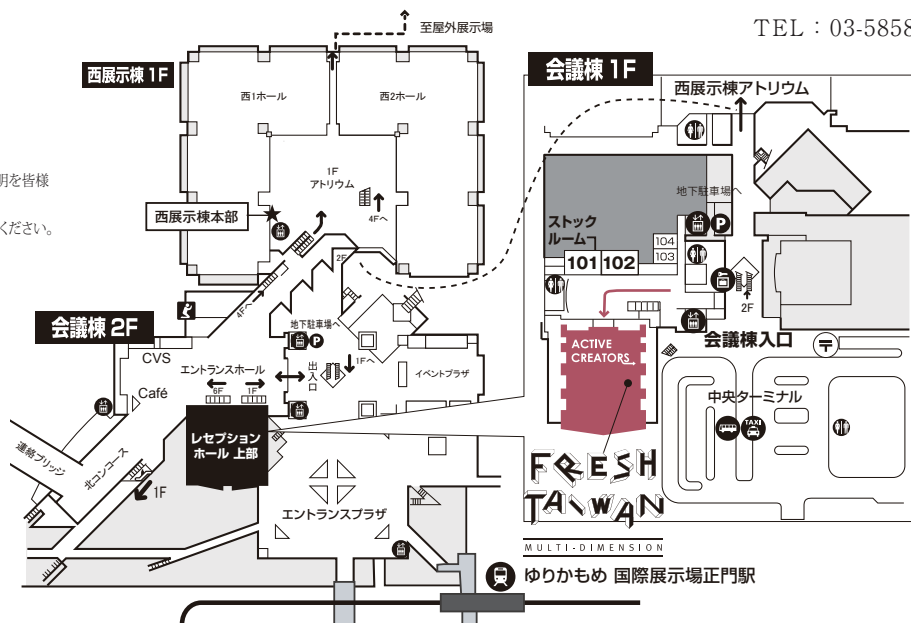
### 出展会場のご案内

会場：東京ビッグサイト

会議棟1F ACTIVE CREATORS

海外でも評価の高い台湾の出展デザイナーによる出展商品説明を皆様へご案内させていただきます。

直接お話しを伺える貴重な機会にぜひ、当日ブースまでご参加ください。



### 中華民国(台湾)文化部について

文化部は2012年5月20日の設置から、さまざまな文化クリエイティブ産業の振興計画を推進してきた。台湾の文化クリエイティブ産業の発展を目指し、中小企業向けの起業コンサルティングサービス、研究、産業振興、ブランディング、マーケティングといった多面的な政策を推進している。当部では、台湾の文化クリエイティブ産業を世界に向けて発信するため、産業の発展につながるさまざまな重要な結びつきを強めている。今後、イノベーションやさらなる洗練、文化の発掘に焦点を当て、台湾の文化クリエイティブ産業の強みを際立たせていく方針である。



### 台湾デザインセンターについて

台湾デザインセンターは台湾のクリエイティブ産業の発展を促進するためのトータル・サービス・プラットフォームです。デザイン人材向上、デザイン国際交流の促進や、市場性や産業競争力の強化を主な任務とし、企業のオリジナルブランドの形成や発展に寄与する基礎づくりに努めています。これからの産業の高付加価値化に注力し、「Designed in Taiwan」の時代到来を目指します。

台湾デザインセンター(TAIWAN DESIGN CENTER)

台湾110台北市信義区光復南路133号

TEL: +886-2-2745-8199 / FAX: +886-2-2745-8306

WEB: www.tdc.org.tw



#### ▼ 本リリースに関するお問合せ

取材依頼、画像貸し出し、何かご不明な点等ございましたらお気軽にお問合せくださいませ。

PR 担当 株式会社 Casokdo 五十嵐 洋 E-mail : igarashi@a-ms2.com

住所 : 〒141-0033 東京都品川区西品川1丁目6番4号

TEL : 03-5436-7636 携帯 : 090-1761-1417 FAX : 03-5436-7637